



天まで届け！ゴーヤカーテン～4年生の苗植え～

4年生が、毎年恒例のゴーヤの種を蒔きました。ゴーヤカーテンを作るという、自分たちにできる環境を守る具体的な取組です。こうした体験による学びは地域学校協働活動によるものです。この活動も多くの方々に支えていただいている。種の提供とご指導をいただいている紫藤様ご夫妻、地域と学校を結ぶ地域学校協働活動推進員の内田様。たくさんの方々に見守られて、4年生は種を大切そうに両手で持って、丁寧に蒔いていました。

4年生は毎日ゴーヤの成長を観察し、水をやり、嬉しそうに育てています。4年生、そして、活動を支えてくださっている方々の思いを受けて、天まで届くようにすくすくと育ってほしいものです。

本日の熊日新聞の読者ひろばに、紫藤様が記事を投稿されていますのでご紹介しておきます。



和
氣
香
風

委員長任命式～学び、考え、行動する南っ子をめざして～

委員長の任命式を行いました。これは、今年度の学校教育目標「学び、考え、行動する南っ子」を具現化するための第一歩の取組です。教育活動の中で、「特別活動の活性化」に取り組みます。

学校便り第1号でも「主体性」についてお伝えしましたが、本校の子どもたちは委員会活動を一生懸命に頑張ります。自主性も芽生えてきています。しかし、大人が敷いたレールの上を動いている域から抜け出せていない面があるのです。だからこそ、自分で考え、工夫し、動く力まで高めていきたいと願っています。現状を見つめ、課題解決に向けて自らの思考と判断により工夫し、動き、解決する力を高めていきたいのです。

ですから、これまで以上に自覚と意識を高めてほしいと願い、任命式を執り行いました。これらの活躍ぶりを楽しみにしています。



主体性

考える力

行動する力



縦割り班の活動による「つながり」推進

南小の良さの一つに、学年を超えた仲の良さがあります。学年の枠を超えて、共に動き、共に遊ぶ・・・そんな時間が創り出すものは、目には見えないけど、実はしっかりと結び目ができるていきます。

自分たちで話し合って、自分たちで決めて、自分たちで動く。互いを大切にしながら活動する。そこに、価値があるのです。



今年度の「**学校経営計画書**」及び「**グランドデザイン**」を、学校ホームページに掲載しました。メニューの「本校の教育」にあります。どうぞご覧ください。